魚津市広報

発行所
魚津市田方町80番地
魚津市役所
編輯発行人　清河七良
(毎月1日.15日発行)

魚津市下村木町
青葉印刷株式会社

片貝川奥地を測量
防災貯水池設置の下調べ

片貝川奥地防災溜池測量班出発

片貝川流域は砂礫質土のためと、奥地が荒廃し且つ急流のため流れ量の変化が極めて大きい。七、八月の旱天続きには、この水に頼る灌漑水田は常に旱魃の被害になやまされ、亦一旦豪雨ともなれば瞬時にして大増水し下流々域の提防欠壊、田畑、橋梁等の流失が毎年繰返され、殊に昭和二十七年の大洪水には惨狀その極に達し、それ以来懸案となつていた防災溜池の大堰堤築造計画を推し進めるため七月二十九日市農林課河村技師以下四名（外に測量人夫隨行）の計画測量班は食糧、宿泊器材履具を携帶約二週間の予定で現地に向つた。現地は奥平沢部落より約十二粁の奥地、片貝川第四発電所の取水口の上流に位置し、地勢峻嶮で測量作業も困難且つ危険を伴いロープに身を托して巖壁を上下し手旗で相手方へ連絡する等の外、宿舎も取水口番所の一部を借受けるほか準露営の難作業である。

この測量が終り実施設計に依り、やがてこの大事業の実現迄には幾多の大きな問題が殘されているが、これが実現の曉は高さ約七十米長さ百二十余米の大堰堤に湛水面積約十町歩、保有水量二百万立米の大貯水池ができ大雨毎になやまされた水害の禍根も斷ち、千余町歩に亘る旱魃田は救われ農家経済にもたらす影響が実に大きいので、今后市民一致協力この大事業実現に努力を拂わなければならない。

請願と陳情　其ノ(一)
砂防工事を早く
—片貝川筋の—砂防工事を

（其の二）

舗装道路の延長

田方町地内舗装工事も竣工されたが、舗装の部分は鉄道踏切より二百米だけで、既舗装ヶ所まで約九十余の未舗装部分が殘されているので、これでは市の中央玄関である電鉄魚津と中心街を結ぶ樞要な道路を、この儘にされゝば、市街の美観をそこね、交通にも支障があるので、特に未舗装部分の至急工事を施行される様市から縣当局に対して陳情書が提出された。

関係から近年奥地一帶は崩壊の度を増し、土砂流出量も年間百万立方に達し、河床も上昇しているが、この砂防工事はあまりにも難事業であるため今なお放置の狀態にあり、毎年雨季には、沿岸民は洪水に見舞われている様な現狀で、しかもこの片貝川砂防工事だけで約四億五千万円にも上りこれは縣全体の本年度砂防工事予算額の四倍にもなり、到底抜本的対策は望めなく、昭和二十七、八兩年の災害復旧も進まず、僅かに五十%しか進んでいないので、先般市長上京の折に国会に請願書を持参、早急に砂防工事を促進されたいと本縣選出国会議員の協力を得て衆参両議長に提出された。

尚建設省にも市長から事情をよく説明して早急な工事の促進方が陳情された。

（其の三）

遮断機の設置
北鬼江の踏切に

国鉄魚津驛東側の北鬼江の踏切は、最近道路の交通もひんぱんになり、加えて電車、汽車線が併行しているため非常な危険があるので、同踏切に遮斷機を設置して貰いたいと、今度市から金沢鉄道管理局に対し正式な陳情書面が提出された。

母子世帯女子激励

下新川地區在外同胞留守家族会では去る七月二十七日朝日町で、總会を開いたが出席した留守家族一同はお互いが手をつないで元気に苦難を乘り切ろうと握手し合つた。この日金光市長も出席して家族に激勵の言葉をおくつた。

魚津を……よくするために あなたの
市民税第二期分
納期限八月三十一日迄

「一日海上保安官」実施

七月十七日より一週間、海上安全週間でありましたので、七月二十一日伏木海上保安部では海上安全普及のため、巡視船「のと」を魚津港へ廻航して、一日海上保安官其の他を実施致しました。

当日金光市長が船長として市議会議長が副長、商工会議所会頭が機関長、警察署長が通信長、消防署長が船海長を勤め、海上火災演習を行ふ等有意義の裡に終了致しました。

一日保安官の市長

國勢調査
十月一日現在で

十月一日には、全国一せいに国勢調査が実施されます。国勢調査は、大正九年以來五年目ごとに行われていますが、これは人口の狀況を調べ、国政の基礎資料を作る大切な調査で、主として結果は、国会議員、地方議会議員の定数決定、地方交付金の算定など其の他いろ／＼の面に使われます。したがつて、この調査では国内に住んでいる人を一人殘らず調査することが何よりも大切なことで、国勢調査の目的を達するために皆様の御協力が特に必要なのであります。

今回の調査は、世帯にふだん住んでいる人について十月一日午前零時現在をもとに、世帯主が世帯全員の氏名、世帯主との續柄、男女の別、生年月日、配偶の關係、國籍だけを配付された調査票に書き込んでいただき、殘りの調査欄は、国勢調査員（町内、部落に一名づつおかれています）がおたづねして記入することになつています。

なおこの調査で申告していただいたことは、統計を作るために使うだけで、税金やその他の目的に使うことはありませんから、ありのまゝを申告して下さるよう御願いいします。

どのようにして支拂われるか
（市役所のお金）

市役所で扱つている金は最も経済的に且つ市民に最も役立つように扱うことは云うまでもありません。このことについて市長始め職員全体が日々努力を拂つています。先般、議会の議決を得て市金庫を設置したのもこの目的達成のための一措置であります。

市役所では、毎月三千万円程度のお金の支拂をしています。工事金、人夫賃、物品の代金、職員の給料、生活扶助金等、多種多様で、工事金は契約書により、給料、生活扶助金は法規に從つて定められた日に支拂がされます。

物品代の支払い

市民の皆様に一番関係の深い物品の代金や人夫賃の支拂については、次のようになつています。

市役所で物品を購入するときは、いろ／＼の手続を経て決定されますが、これについては後日申上げることとして、物品の納入と同時に請求書を業者から出していただきます。（この請求書はいわゆる書付でなく市役所の会計規則で、定めた請求書です）業者から請求書が出されますと、物品を購入した課でこれを調査し、代金支拂の手続をとります。財政課—助役—市長の決裁を受け、收入役に送られます。

なぜこのような手續きを経るかと申しますと、物品の購入に間違がないか、経済的な購入か、無駄がないか、予算の趣旨に反していないか等を確め、且つ不正を防止するためであります。

請求書は收入役からの通知書によつて印鑑持参の上、市役所の收入役室窓口に御出で下さいますと領收書に印鑑をおしていただき、これと引換に現金支拂書をお渡しします。この現金支拂書の裏に氏名を書き捺印して金庫にお出し下さいますと金庫より現金が支拂われます。金庫は毎日市役所に出ていますが、取扱時間は銀行と同じであります。

この際注意願いたいのは、收入役からの支拂通知書と請求書におした印鑑は必ず持参されるよう特にお願い致します。

また通知書には支拂の日を定めてありますから、その定められた日か、その定められた日以後にお出でを願います。期日前には支拂われませんから御注意下さい。

支払日は三回

現在、支拂日は毎月十日、二十日、三十日の三回になつております。然し何かの都合で定められた日に受取りに来れない方は、支拂日以後ならば何時でも支拂い致します。また十日、二十日、三十日が日曜、祭日等に当るときは、一日繰上げて支拂います。

市役所としてはなるべく早く支拂いするよう心掛けていますが、先にも述べたよういろ／＼な手続がいりますので、請求書が出されて直ちに支拂手続をするものとしても、支拂までに少くとも七日間はかゝることになり、七日目が支拂日でないときはそれ以上の日がかかることになります。

請求書をお早く

品物を納入されると同時に請求書をお出し下さることが一番早くなる途であり、どれだけ経過しても支拂がないときは品物を納めた課に問合せ下さい。收入役室や、財政課にお問合せになつても分りませんから必ず物品の納入した課へお問合せ願います。品物を納めた課は責任をもつて御返事申し上げることになつております。

八月はお盆の時季でもあり資金が入用の事と存じますので支拂の要領を諒解されまして、支拂が速やかになりますよう御協力下さい。

遠隔地の支払方法は

また市役所から遠隔地の方に対する支拂は、送金支拂をしています。送金支拂は債権者の近くにある金融機関からお金を支拂う方法で、このときは債権者が直接市役所にお出でにならなくてもよいので、所定の領收書に領收印を押していただくことになつておりますこの際も請求書に使用された印鑑を必ず捺印して下さい。

領收の印は現金受取のとき押すこと。

今まで業者から市役所に出された請求書の中には現金を受取らない先に、領收の印を押してあるものが沢山ありましたが、このことはお互い間違いを起すことにもなりますから、領收の印は收入役室の窓口において、現金を受取るときに必ず押すことにして下さい。

北洋の漁獲　其ノ三

母船式鮭鱒流網漁業は、益々好調を傳えられます。七月二十日現在、魚津市出漁団員の乘組む独航船毎の成績左の通りです。

（漁獲高はさけ、ますの總数尾）

東カムチツカ方面

船名	漁獲高	団員
大国丸	六六六三七	六
義芳丸	九七七四五	一〇
常栄丸	一三〇〇三六	一〇
勝運丸	一〇五六六三	六
幸漁丸	一二三二四八	五
きよ丸	一一〇五四一	一
立山丸	一二一二八一	五
立山丸	一二五〇四八	六
富山丸	一二八四一四	一三
大栄丸	一〇九九〇六	七
正徳丸	一一三八四二	二
瑞宝丸	九九九一六	八
根室丸	一〇〇一九〇	一
根室丸	一〇四一〇三	一〇
五花咲丸	九四〇五一	二
海洋丸	四〇五一九	一三
一大吉丸	一〇三一一〇	八
(調)七大神丸	八六五九七	一〇
(〃)開明丸	八九四五九	九
(〃)マス三丸	五〇四八八	一二
バタコニヤ丸	五三一四四	六
一〇迎日丸	一二五九八八	一五
(調)大東丸	六五一七五	六
(〃)三報国丸	五〇七七五	四
(〃)七五報国丸	五九四四七	四
一八金勢丸	九四四五九	一二
八大勢丸	九七五一四	一三
五一大榮丸	一三五四三一	七
梅丸	八七四四九	六
立山丸	一〇一三八三	六

西カムチツカ方面

船名	漁獲高	団員
欣照丸	一四一〇六四	一〇
(調)八鯨山丸	一〇九五六〇	八
(〃)長進丸	八六一〇一一	九
(〃)五神明丸	八六七九八	九
一二松栄丸	八一二七五	六
三福越丸	一〇一〇九八九	一〇
五北吉丸	一〇九八八一	九
牛子福丸	一五九〇一二	八
牛子后丸	一六三九九〇	九

「ジフテリヤ」の予防接種を受けましょう

昭和三十年度の「ジフテリヤ」の予防接種を次のように実施致しますから、該当者は漏れなく受けて下さい。

一、予防接種を受ける者
1. 生后六ヶ月から生后十二ヶ月に至る者（昭和二十九年四月一日から昭和三十年三月三十一日まで生れた者）
2. 小一学校入学前六ヶ月以内の者（昭和二十四年四月一日から昭和二十五年三月一日まで生れた者）
3. 小学校卒業前六ヶ月以内の者

二、予防接種を受ける回数
1、の該当者は三回
2、3の該当者は各一回

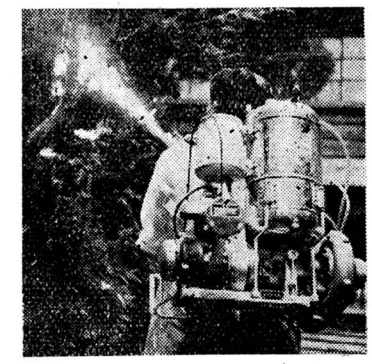
三、費用
予防接種三回の者　三十円
記料金を持参下さい。時に前

時間は各日とも午后一時より午后四時まで。

ジフテリヤ予防接種実施日割表

校下別	実施場所	実施期日 第一回	第二回	第三回
大町校下	小学校	八月八日	八月廿二日	九月五日
村木校下	小学校	八月八日	八月廿二日	九月五日
加積校下	小学校	八月九日	八月廿三日	九月六日
上の方校下	出張所	八月九日	八月廿三日	九月六日
下の方校下	出張所	八月十日	八月廿四日	九月七日
天神校下	小学校	八月十日	八月廿四日	九月七日
経田校下	出張所	八月十日	八月廿四日	九月七日
上中島校下	小学校	八月十一日	八月廿五日	九月八日
西布施校下	小学校	八月十一日	八月廿五日	九月八日
片貝校下	小学校	八月十一日	八月廿五日	九月八日
道下校下	公民館	八月十二日	八月廿六日	九月九日
住吉校下	小学校	八月十二日	八月廿六日	九月九日
松倉本校校下	小学校	八月十二日	八月廿六日	九月九日
〃古鹿熊	分校	八月十日	八月廿四日	九月七日
〃坪野	分校	八月十一日	八月廿五日	九月八日
白倉校下	小学校	八月八日	八月廿二日	九月五日

◉実施期日が変つた時はあらためて通知します。



アメリカシロヒトリは八月中旬から防除

市内のアメリカシロヒトリの第一化期の発生は、魚津港周辺から本江更に三ケにも若干発生したので、七月中旬から蛹化し、蛹化期間二十日前后、八月上旬第二回目の成虫蛾出現し、産卵八月十日―八月十五日頃にかけて第二回目の幼虫が孵化し、八月下旬から九月上旬にかけて葉を暴食害します。この幼虫が孵化する時期が最も防除適期ですから次の防除を実施して下さい。

一、この害虫は草木を喰害する貪食性の虫で、特に桜、プラタナス、柳、ポプラ、桑等を好んで食害しまず。ですからたえず巡回調査し採卵する。初期に於て枝にくも巣をかけた様になつているところに、い集していますから、切取つて焼却に重点をおくこと、

二、発見がおくれ、幼虫が分散し、被害葉の切取りのみで防除の徹底が困難な場合には、薬剤撒布DDT二〇〇～四〇〇倍液を行うこと。

三、薬剤撒布の場合にも、出來得るかぎり枝切を実施すること。

四、樹幹の幼虫は捕殺する

五、蛹化は、樣下、屋根、ひさし裏、屋外、木材、瓦その他材料置場、樹木皮下においてする場合が多いので、これ等の場所を捜索し捕殺すること。

六(イ)発生を認めた場合には早く市役所に連絡し、その指導をうけ、防除措置を講じて下さい。

(ロ)防除実施に際しては、工場、職員、学生(生徒)等の積極的な協力を依頼すること。

(ハ)木材を原料に使用する工場では、層材、樹皮の構外搬出の際、この害虫の幼虫或は蛹と共に搬出されて蔓延の源となる場合があるので、この処理については特に留意して下さい。

越中「小原節」替歌入選発表

かねて、魚津観光協会で募集中であつた越中小原節の替歌、魚津四季の歌詩については、左記のものが入選しました。

記

作詩者　魚津市大町　木村喜見城

魚津四季の歌

春
かすむ能登山小戸浦かけて
春が手招くオワラ蜃気楼

夏
波間隠れに　忍んでおいで
私しや身を焼くオワラ　螢いか

秋
沖の漁火　主待つ磯へ
イカが釣れたとオハラ　いう知らせ

冬
逢ひに北風　若狭は南
雄山おろしでオハラ　鰤が来る

社會福祉事業に寄附

魚津市金屋町盛永与吉、同上新町木下八郎両民より市社会福祉事業のため左記の通り寄附がありました。

記

金参千円　盛永与吉
金貳千円　木下八郎

市青年學級振興協議会生る

青年学級振興法の立法精神と勤労青年教育の重要性にかんがみ、縣下二百七十有余の青年学級の振興発展をはかるために、その郡市相互の連絡協議機関として、富山縣青年学級振興協議会が結成され、更にその下部組織として、魚津市青年学級振興協議会が左記の通り誕生した。

記

一、結成月日　七月十六日
二、役員選出
会長　浅尾久矩（市会議員）
副会長　河上　晋（市連青団長）
山本　倫平（社会教育課長）
理事　十九名（各青年学級内一名）
常任理事　河崎信保（松倉）
野崎榮吉（上中島）
監事　森　孝良（松倉）
沢崎　啓行（片貝）
幹事　岡崎　寛（教委）
四十崎慶之（道下）
三、事業計画
1. 青年学級研究会
2. 青年学級体験発表会
3. 優良青年学級の視察
4. 其他

女タイ　のフロ湯消毒を実施しましょう

八月のお天気のよい間にそして農閑期にタネ麦をフロ湯消毒して干しあげておくことをお奨めします。

○消毒の要領

小麦で〇四六度、大麦で〇四四度、一〇時間後に〇二八度に下がるのが理想的である。

蒔頃にやるとよく腐るわけは、フロから上げた消毒済みの干し上げないタネは丁度濕性肋胸膜炎患者の胸の様なもので、発芽伸長のために頻りと呼吸をせねばならず、気候不順等で胸の水は滿水の儘減らなくて、遂に呼吸困難になつてタネが腐るものです。播かない先に干燥してまけば、肋膜炎を回復した人の胸の様に十分な呼吸が出來て、順調な生育を続けることが出来る。

九、十月頃の播種期に慌てゝこれを実施すれば、先づ干し上げる様な天気がない時には、まかない先に「カビ」がはえる様な事がある。万難を排して今実施しておきたいものです。

市政日誌

七月十一日から七月二十五日まで

七月十一日(月)
市教育委員会定例会開催
綜合グランド建設委員会開催
仝　十二日(火)
白岩縣警察隊長初巡視のため来市
仝　十三日(水)
市議会議員協議会開催
仝　十五日(金)
市議会建設委員会開催
仝　十六日(土)
昭和三十年度米穀売渡予約促進協議会開催
仝　二十一日(木)
市遺族会役員会開催
仝　二十二日(金)
民生委員常務委員会開催
仝　二十四日(日)
第四回市民体育大会兼縣民体育大会予選会開催
仝　二十五日(月)
魚津地区民生委員会開催

第四回市民体育大会成績

去る七月二十四日に行われた第四回市民体育大会兼縣民大会予選並びに連合青年団陸上競技大会は、快晴にめぐまれた魚津西部中学校校庭等各会場で若人の元気な競技繰巻を繰りひろげた。成績の結果は次の通りである。

◉水上（中学男子）
自由型百米
①片田　弘　一分一五秒三
百米
①沢田正男　三分五四
四百米
①橋本　節　六分二〇
背泳百米
①橋本　節　一分二四（大会新、縣中学新）
平泳(オ)二百米
①　山海博美三分二九、八
バタフライ百米
①梅原誠一　一、四一、八
平泳(オ)百米
①舟崎照彌　一、三六、八
◉陸上（中学男子）
百米
①松岡昌明(東中)　一三秒二
二百米
①浦島輝光(西中)　二八、二
千五百米
①仲俣勲(東中)　五、二一、五
八百米リレー
①西中チーム　一、五六、六
走高跳
①大江正一(東中)　一米四四
走巾跳
①河津光朗(西中)　五、三二
砲丸投
①鷹伊靖雄(東中)　一一、〇六
三段跳
①沢崎(東中)　一一、二七
（中学女子）
百米
①佐々木洋子(東中)　一四秒三
二百米
①林眞喜子(東中)　三三、三
四百米
①東中Aチーム　一分、五
走巾跳
①高島秀子(東中)　四米三〇
走高跳
①竹原(西中)　一米二九
砲丸投
①大島美津子(西中)　七米四九
（青年男子）
百米
①青山金弘(村木)　一二秒
二百米
①青山金弘(村木)　二六、四
四百米
①眞下賢二(西布施)　五九、七
八百米
①奥村利夫(下中島)　二、二〇、二
千米
①三田与助(片貝)　三分四
五千米
①瀧川宗一(片貝)　一八、三〇、三
俵かつぎ
①宮崎良雄(下中島)　一七、二
八百米リレー
①下中島チーム　一、四八、三
千米リレー
①道下チーム
走巾跳
①本永雄秋(道下)五米六五
走高跳
①川崎彰(上中)一、五五
砲丸投
①宮井功(経田)一一、九五
三段跳
①富川(大町)一一、二六
（青年女子）
百米
①小川雪子(道下)一五秒九
二百米
①平性あき子(片貝)三四、六
四百米リレー
①片貝チーム
走巾跳
①小川雪子(道下)三米六四
走高跳
①寺林啓子(村木)一、二〇
砲丸投
①山本夏子(下中)七、三九
◉野球（一般）
決勝
魚津クラブ6A―4カーバイド
（中学）
東中2―1西中
◉卓球（一般）
①住田幸雄
（中学男子）
①南　宏
◉バドミントン
男子ダブルス
(1)吉野　東城組
シングルス
(1)室口松男
女子ダブルス
(1)保里　小崎組
〃シングルス
(1)小崎明子
◉バレーボール
（中学男子）
西中2―0東中
（中学女子）
西中2―0東中
◉しない競技
（中学）
(1)明石志行(西中)
◉歎式庭球
（中学男子）
(1)板沢　衛
山家紀夫(西中)
（中学女子）
(1)稲葉美紀子
武田美代子(西中)
◉相撲（一般）
(1)加積校下

ホーレン草　芽出し播きを

ホーレン草は各家庭でも多必要であり、又需要の多いものです。暑中の発芽或いは干燥時の発芽困難が問題です。ですから催芽して蒔けば百粒百本は間違いありませんから、是非実施して頂きたいものです。

○ホーレン草催芽方法

タネを一晝夜浸水し、これを完全に濕布に包んで井戸の中へ（攝氏一七度見当）二晝夜程吊します。斯うして催芽まきすれば必ず上手に作れます。

尙ホーレン草は、平均気温一五度位が適温で短日で栄養生長、長日で生殖生長します。

第六回婦人大学を開講

市教育委員会、市連合婦人会、松倉、上中島公民館の主催で、去る七月二十六日から八月八日まで、松倉小学校で婦人大学が開講された。

これは婦人の知性と、教養の向上、新生活の実践を目標としたもので、十八才以上の一般家庭婦人を対象とし、金光市長の「市政について」の講義の外、次の様に開講される。

七月二十六日（火曜）
市政について
市長　金光邦三
七月二十七日（水曜）
新しい住宅の設計
建築技師　広田　久吉
八月一日（月曜）
夏の衛生
医師　清河吉平
八月二日火（曜）
家庭のレクレーション
体育指導員　河上　晋
八月八日（月曜）
料理実習
魚高教諭　宮井ふみ

貧困家庭へ上げて下さい

魚津高校家庭クラブから

去る七月三十日市役所社会福祉事務所に魚津高校家庭クラブ森内由美子さん(三年生)外クラブ員五名が訪れ山沢所長に金五千円を渡し、これで市内貧困家庭の慰問に上げて下さいと手渡し、所長を感激させた。

これは七月中の放課後クラブ員一五八名中七〇名が裁縫賃で得た金を貯金したものを、そつくり貧困家庭へ上げて下さいと差出したもので、以前にも学校の復興資金として三千円余を差出されたこともあり、所長も感激早速相談の上クラブ員の志通り措置することになつた。

夜間開館をしています

例年の通り、次のように夜間開館をしていますから、夜の御散歩のついでに御気軽にお寄り下さい。新刊書、軽い読物、写眞集などもいくらかとりそろえておりますから御利用下さい。

―記―

1. 夜間開館の期間
七月二十五まで
2. 開館の時間
○午前八時三十分より十二時三十分まで
○午后六時より九時まで（十二時三十分より六時までは休みます）
3. 休館日　今までとおり水曜日です。

図書館だより　新刊書紹介

暑さきびしい今日この頃、皆様には海へ、山へ、いろ〳〵プラン作成にお楽しみのこと存じます。今回は皆様の楽しいプランの御参考に亦夏の読物を御紹介しましよう。

白馬、後立山連峰（マウンテンガイドブックシリーズの内）　田邊和雄著
尾瀬(〃)　〃
八ケ岳(〃)　山口耀久著
霧ケ峰と蓼科高原(〃)　上田　貢著
谷川岳(〃)　長越茂雄著
志賀高原(〃)　田中勝経著
立山、劔、黒部(〃)　田邊和雄著
上高地、槍、穂高(〃)　磐梯、吾妻、安達太良山(〃)　宮田恒雄著
南アルプス(〃)　百瀬舜太郎著
奥多摩(〃)　小野　幸著
山の憶い出(四巻)　木暮理太郎著
富士、箱根、伊豆　千家哲麿著
日峰、仙丈、駒、鳳凰　内藤八郎著
秩父山塊　原　全教著
日本アルプス(登山と探検)
ウエストン著、村岡精一譯
夏の山冬の山　小島六郎著
山と渓谷　田部重郎著
エヴレスト登頂記　藤木九三著
ヒマラヤ　近藤　等著
ペテガリ岳遠征記　小島六郎著
山岳講座(全五巻)　日水社
山岳の驚異　科学画報著
旅程と費用　日本交通公社著
立山山脈　石井逸太郎　中野峻陽共著
山に描く　足立源一郎著
気軽に行ける海と山のバイブル　自由国民社著
日本高山植物図鑑(北隆館)
武田久吉、田邊和雄著
富士山、アルプス、尾瀬、高山の花、上高地、ヒマラヤ、阿蘇、佐渡、地図の知識、瀬戸内海、その他、岩波写眞文庫

暑中御見舞申上ます

市長　金光　邦三
吏員　一同
議長　伊東　直二
議員　一同